

平成 年 月 日

患者さん・ご家族様へ

後方視的研究へのご協力をお願い

消化器外科・移植外科では、過去に下記のような診療を受けていただいた患者さんのデータを用いた臨床研究を行います。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究課題名：肝アシアロシンチによる残肝機能評価の後方視的解析

研究目的： 当科では2007年9月より肝切除症例に対して肝アシアロシンチにて肝予備能評価を施行している。それらの症例を後方視的に検討して、肝不全の発症や残肝機能評価としての有用性について検討することを目的とした。

研究概要：肝不全は肝切除後の最も重篤な合併症であり、肝予備能と切除肝容積の2つの因子が大きく関与している。肝予備能を正確に把握し許容肝切除量を決定することが安全に肝切除を行う上で重要である。そこで臍頭十二指腸切除を施行した症例の臨床情報を後方視的に検討する。

対象となる患者さん

2007年9月から2017年4月までに当科において、肝切除術前に肝アシアロシンチを施行した症例

公示期間

2017年 6月 9日 ~ 2019年 5月 30日

研究への参加辞退をご希望の場合

この研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。この研究では当科において既に管理している患者さんのデータを使用させていただきます。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。しかしながら、様々な理由により本研究への参加を辞退される場合には、遠慮なく担当医師へご連絡下さい。本研究への参加は患者さんの自由意思であり、参加の辞退を希望されても患者さんが不利な扱いを受けることは一切ありません。参加を辞退される方は、上記の公示期間内に下記の担当医師へご連絡下さい。なお、公示期間の後でも、可能な限りご希望に沿って対応いたします。

いつでも相談窓口(担当医師)にご相談下さい。

東京医科大学八王子医療センター 消化器外科・移植外科

電話番号 042-665-5611 (代表) (内線)

担当医師：千葉斉一